

## 会員会社紹介

# ダイキン工業株式会社

テクノロジー・イノベーションセンター  
藤本 慎一郎



### 会社概要

ダイキン工業株式会社は1924年創業、空調事業では世界第1位、フッ素化学事業では世界第2位のシェアを誇ります。空調機器とフッ素冷媒の両方を自社開発できる唯一の企業でもあります。快適性と環境性が高い商品・技術で、企業価値の向上と社会貢献の両立をめざしています。

現在では世界145カ国に事業を展開し、海外事業比率75%、グループ従業員の約8割が海外人材のグローバル企業です。

### テクノロジー・イノベーションセンター (TIC)

2015年11月、大阪府摂津市にある淀川製作所に、テクノロジー・イノベーションセンター (TIC) を設立しました。草津市、堺市、摂津市の3ヶ所に分散していた国内の技術者、約700人をTICに集約し、オフィスと実験室を一体の建築として統合しました。

TIC構想の根本には、「21世紀は技術革新の時代であり、技術イノベーションで勝ち続けなければ、メー

カーであるダイキンの発展はあり得ない」という危機意識と、そのためには「社内外の知恵を糾合し、異業種・異分野のオンリーワン技術を持つ様々な企業・大学・研究機関との連携・提携・融合を通じて新たな価値を創り上げる『協創』を技術開発の中心にすることが必要」との想いがありました。テーマづくりから一緒にやっという、世界の優秀な人材に呼び掛けています。



### IoTへの取り組み

ダイキン工業が考える新たな価値の一例として、「Internet of Things」(IoT)によるサービス・ソリューションの展開があります。たとえば空調で言えば、今は空気空間から花粉など悪いものを除去しようという考え方が中心ですが、私たちは空間に付加価値を持たせたいと思っています。建物を通してもう一度、空調の在り方を考えたいのです。

TICではこの取り組みを推進するため、国内外のICTの最新技術を積極的に取り込み、魅力的なサービス・ソリューションを創出し続けていきたいと考えています。one2M2Mといった最新の標準規格の情報を得ながら我々の知見を広げ、ユーザ企業の立場から標準化活動に貢献できればと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

